

ものづくり企業競争力強化 緊急支援事業費補助金



県では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているものづくり事業者を支援するため「ものづくり企業競争力強化緊急支援事業 費補助金」の申請を受け付けています。

同補助金は、事業者が中長期的な将来の動きを見据え、自社の競争力強化を目的とした取り組みに係る経費の一部を支援するものです。

申請者には、9月中旬をめどに採否を通知します。

- ■対象 次の要件を全て満たす事業者
 ■新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者 県内に事業所を有する事業者 資本金の額が10億円未満の事業者
- ※加工組立型のものづくり産業や工業製品の設計・製造・修理に係る業種、IT・ソフトウェア業などの業種が対象です。詳しくは、県ホームページをご覧ください
- ■補助対象事業 自社の競争力を強化するため主体的に実施する事業で、次のいずれかに該当する事業
- ▶製品や強み技術の開発・改良▶生産・製造技術の効率化・高度化▶その他、自社の競争力強化に資するもの

※設備投資のみを目的とする事業は対象外

■補助対象経費 次のいずれかに該当する経費 ▶直接人件費▶旅費▶原材料・消耗品費▶ 外注加工費▶ソフトウェア開発費▶使用料 ▶技術指導費▶教育研修費▶委託費▶その 他知事が必要と認める経費

〔事業例〕

- 課題…所有する設備に装着されている治具(*)が、取引先から求められる精密加工に 対応していない上、技術者の知識やノウハ ウも不足している
- 解決策…取引先から要求される部品の形状に合った新たな冶具を開発する。さらに、 従業員を外部機関が実施する技術講習を受 講させる
- *治具…同一の製品を数多く生産するため、 部品を固定して作業を行う工具
- ■補助率(上限額) 2分の1以内(上限300万円)
- ■申請期限 8月26日(水)
- ■申請方法 申請書に必要事項を記入し、▶ 事業計画書▶収支予算書▶県税の納税証明 書の写し▶1月以降、収入が最も大きく減 少した連続する任意の2カ月間の売り上げ 状況が確認できる書類の写し(売上台帳な ど)一を添えて、下記へ電子メールで提出
- *申請書類などは県ホームページに掲載しています



【問い合わせ・申請】 県ものづくり自動車産業振興室(☎019-629-5552 ☑AB0005@pref.iwate.jp)

心配な人は、いれば、大は、いればください

新型コロナウイルス感染症に 関する相談窓口

岩手県 帰国者・接触者相談センター 24時間対応

> ☎019-651-3175 ☎019-626-0837

岩手県 感染症相談窓口

午前9時~午後9時

☎019-629-6085 **№**019-626-0837

厚生労働省 電話相談窓口

午前9時~午後9時

☎0120-565653 ☎03-3595-2756

引き続きご協力をお願いします

「新しい生活様式の実践例」 みんなで取り組みましょう



新しい生活様式とは、新型コロナウイルス感染防止の三つの基本である▶身体的距離の確保▶マスクの着用▶手洗いの実施一や3密(密集、密接、密閉)を避けるなどを取り入れた新しい日常生活のことです。

感染症の拡大防止を図るため、みんなで「新 しい生活様式」を実践しましょう。

【問い合わせ】

本館新型コロナウイルス対策室(☎29-5275)

一人一人の基本的感染対策

■感染防止策

▶人との間隔は、できるだけ2~(最低1 ~)空ける▶会話をする際は、可能な限り 真正面を避ける▶外出時、屋内にいるとき



混みの多い場所に行った後は、できるだけ すぐに着替え、シャワーを浴びる▶手洗い は30秒程度かけて水と石けんで丁寧に洗う (手指消毒薬の使用も可)

*高齢者や持病のあるような重症化リスクの 高い人と会う際には、体調管理をより厳重 にする

■移動に関する感染対策

▶感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える▶発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。接触確認アプリの活用も▶地域の感染状況に注意する

日常生活を営む上での基本的生活様式

▶まめに手洗い・手指消毒▶咳エチケットの徹底▶小まめに換気▶身体的距離の確保 ▶「3密」の回避(密集、密接、密閉)▶一人 一人の健康状態に応じた運動や食事、禁煙 など、適切な生活習慣の理解・実行▶毎朝、 体温測定と健康チェック。発熱または風邪 の症状がある場合は無理せず自宅療養

日常生活の各場面別の生活様式

■買い物

▶通販も利用▶1人または少人数で空いた時間に利用▶電子決済の利用▶計画を立てて素早く済ます▶展示品への接触は控えめに▶レジに並ぶときは、前後を空ける

■娯楽・スポーツなど

▶公園は空いた時間や場所を選ぶ▶筋トレやヨガは自宅で動画を活用▶ジョギングは少人数で▶すれ違うときは距離をとる▶予約制を利用してゆったりと▶狭い部屋での長居は避ける▶歌や応援は距離を取るかオンラインで

■食事

▶持ち帰りやデリバリーも利用する▶屋外 空間で気持ちよく▶大皿は避けて、料理は 個々に▶対面ではなく横並びに座ろう▶お しゃべりは控えめに▶お酌や回し飲みは避 ける

■公共交通機関の利用

▶会話は控えめに
定している時間は避ける
をは歩や自転車の利用も併用する

■イベントなどへの参加

▶接触確認アプリの活用を▶発熱や風邪の 症状がある場合は参加しない



議はオンライン▶対面での打ち合わせは換 気とマスク

働き方の新しいスタイル

▶テレワークやローテーション勤務▶時差 通勤でゆったりと▶オフィスは広々と▶会